

# ひろば 大代

No.459

平成29年10月号

大田市の人口  
(H29.10.1 現在)  
大田市 35,636人  
内大代町 364人  
男 159人  
女 205人



## 町民運動会を終えて

体協会長 齋藤和憲

まず運動会の運営に携わっていた  
だいた方々にお礼申しあげます。

皆様方のご理解とご協力のお陰で  
一年に一度の運動会を無事に終える  
事が出来ました。有難うございました。

「チーム4つを2つにしては？」と  
の意見が出たのが8月中旬、それから  
が大変でした。9月は役員も毎週集ま  
って打合せを重ねた結果、何とかプロ  
グラムの内容に関する事で、役員さん  
達の意見の食い違いをほぼ統一する  
ことが出来ました。

次にチーム編成をどういう風に決  
めるのか？体協で決めるよりも公平  
感がある「くじ引き」がいいのではな  
いかと？これはすぐ決まりました。

連合自治会の場で、各自治会長様の

了承を頂き、くじ引きをさせていた  
きました。あとは本番を迎えるのみ  
となりました。

当日は、午前中あまり気温が上  
がらず肌寒かったのですが、開会式  
での井谷洸太君の元気の出る選手宣  
誓に、とても力をもらい、競技の方  
では、選手皆さんは寒い事を忘れ  
る位の熱戦を繰り広げられ、最終  
競技の混合リレーでは、ついに紅  
色チームが白色チームに勝ち、追  
いつくと云う大接戦となりました。

ここまで盛り上がりつつも同点優  
勝と云うのは、何か・・・こう・・・  
スツキリしない！一番盛り上がる  
競技は何か？・・・決まりました！  
綱引きです！

頑張れ～!! よいしょ!



綱引きが始まると選手の皆さんは、  
自分のチームが勝利する事を信じ、  
一生懸命綱を引き、力の限り引つ張  
り合っている。また応援する人達も  
大きな声援を飛ばして、紅色チ  
ームが優勝！本当に、いい光景  
を見せてもらいました。皆さん、  
ありがとうございました。

## 敬老会で5年ぶりに 披露された田植囃子

大田市文化財保護審議会委員

(前大代小学校校長) 多田房明

9月21日(木)、私の勤務校である  
鳥井小学校へ、佐藤まちづくりセン  
ター長さんが来訪された。開口一  
番、『先日の敬老会で、5年ぶりに、  
大代中OBによって田植囃子が披露  
された。』と話された。その報告を  
聞き、一安心した。近年、毎年7  
月17日に行われていた大家八幡宮  
の夏祭り(十七夜祭)での田植囃子  
奉納が途絶えたこと聞き、心配し  
ていたからだ。

大田市内には市指定文化財になっ  
ている田植囃子が2件ある。「水上  
花田植」と「小笠原流大代田植囃  
子」だ。

いずれも小笠原流の系統ではあるが、奉納スタイルは大きく異なる。

本年、5月14日に4年ぶりに行われた「水上の花田植」は、田の神サンバイ様といっしょに田植作業を行い、その際に田植歌を唄い、田植囃子を演奏する形式を取る。

氏神社から祭場となる花田に向かってパレードしていく際の「道中囃子」に始まり、田の神サンバイ様に降臨してもらったための「サンバイ下ろし」、苗代田から稲苗を取る際の「苗取歌」、田植綱の前に早乙女が一直線に並んで田植をする「植調子」、さらに作業が終了して田の神様に帰っていただく「サンバイ上げ」、最後に太鼓の後、早打ち「シナ打ち」という具合である。田植囃子を統括するリーダー



田植え  
早乙女がー列に並び、田植綱を使って苗を植える 田植え歌（植調子）を唄う

ー役の「ザイフリ」や「胴頭」と呼ぶ太鼓のリーダーは、田の中に入って演技をするので、それにふさわしい服装となっている。  
いっぽう、「大代田植囃子」は、神社境内で行われる。「サンバイ下ろし」に続き、早乙女の苗を植える動作に合わせて「植調子」を演じる。続いて、



道行き  
陣笠・袴姿の采振り  
を先頭に御旅所へ



隊列を組んで御旅所まで巡行する際の「道中囃子」、御旅所での「植調子」、「サンバイ上げ」と続く。演目に関して、水上と大代に違いは見られない。

大きく異なっているのは「ザイフリ」の服装だ。御巡幸の先導役を務める「大代のザイフリ」は、陣笠に袴という武士の姿である。袴姿の「長刀使い」が登場するのも、特徴だ。

こうして2件の田植囃子を比較してみると、田の神様といっしょに田植作業を行う「花田植」を、神社の祭礼で行う形式に芸能化したのが「大代田植囃子」だと推定される。

この他、大江高山周辺には、祖式町に「シヤギリ」と呼ばれる、御巡幸の先触れを務める田植囃子が伝えられている。これらに共通するのは、「小笠原流」の系統であることと、いずれも一度の中断を経て地域住民の努力で復活し、今日まで伝えられて来たことだ。

今回の敬老会での田植囃子披露を契機とし、次回は大家八幡宮の夏祭りでの田植囃子奉納が復活することを期待したい。

## 敬老会での田植囃子披露を

### 終えて感じること

下飯谷 飯田啓介

このたび、大代地区社会福祉協議会より「敬老会で田植囃子を披露してほしい」との依頼を受け、保存会を中心にお声がけ頂き、有志メンバーによる田植囃子を復活披露することができた。

みなさんご存じのとおり、この大代町では昭和42年より代々中学生が受け継いできたが、生徒数が少なくなってきたこともあり、約5年間途絶えてしまっている。毎年の7月17日の祭りでの奉納も同様である。5年間の空白のころもあるが、それよりもまず、これだけの長い年月、受け継がれてきたということがとてもすごいことだと改めて感じている。

それはこれまで保存会の方々が熱心に伝統を引き継ごうとご尽力された賜物であると思うし、何よりも大代町の宝として町民の皆さんが大切にしてくられたからだと思える。だから、大代にゆかりのある方は、誰もが知るメロデーであり、大半の方は田植え囃子が出る。頭というよりも体に染

みついているという感覚の方が正しいような気がするが、都会から帰って来ても、少し合わせるだけで「みんなでどんつく」という素晴らしいイベントができるのだと思う。



そんな素晴らしい伝統があるということに、改めて感じるようになったのはここ近年である。偉大なものや素晴らしいものすごさというのは、なくなつてから気付くことがよくある。

これまで当たり前であったことが、実は当たり前ではなかったこと、これまでずっと途絶えることなく受け継がれてきたものが途絶えてしまったという現実。そのことに対して、何かしなければと思いつつも、何もすることができず悶々としていたのは私だけではないような気がする。

しかし、今回こうした機会をいただいで、そこに有志メンバーとして参加させていたでいて、改めて田植え囃子という伝統を途絶えさせてはいけないと感じた。

年齢に関わらず、10代から70代とか80代くらいのおじいちゃん、おばあちゃんやが共通の話題で話ができたり、そのことについて「あがだこがだ」と話が出るのは、伝統芸能・郷土芸能の素晴らしい要素の一つだと思っている。それが何気なく行われてきていた大代のすごさというのを改めて感じつつ、

この宝を大切に守り伝えていくために、自分にできることをこれから精一杯やっつけていきたいと思う。こう思っているのは、私だけではないような気がしている。

いつまでも大代の町に囃子の音色が途絶えることのないように、大代に住んでおられる方も大代町外に出ておられる方も、大代にゆかりのある皆さんそれぞれが出来るかたちでこの小笠原流田植囃子を大代の誇りとして守り伝えていきましよう。よろしくお願います。

### 懐かしの田植囃子



川上 田中百合子

「今年の敬老会は、田植囃子をするから、休み取っておいて」と言われ、大丈夫かしら、歌えるかしらと思いつながら練習に出ますと、さすがです。皆さん2〜3回の練習で出来上がりです。50年前を思い出しました。中学2年生の時、当時の中村校長先生が、中学生に田植囃子をと練習が始まりました。祭りに間に合うようにと、保存会の皆さん（その中には私の父親もおりまし

た）に手取り足取りで教えてもらったこと、授業の時間に練習があったりして嬉しかったこととか懐かしく思い出しました。

初めの頃は、采振りは保存会の父親が歌い、女子は全員早乙女、男子は胴やその他、その後なぎなたができたリ、生徒が采振りをしながら何年も続けられ、我が家の息子や娘達も受け継いできました。息子達が教えてもらっている時、父が「腰を落とせーよ」とよく言っていたなあ。

「百人で田植囃子」をした時も参加させてもらいました。その時のビデオが我が家にあります。それには元気に歩いている父母の姿が映っています。父母はもう亡くなりましたが、皆さんが大事に継いでこられたこの田植囃子は、なくさないで次世代につなげていってほしいなと思います。

### 俳句

あすなる句会

椿 花田時子

秋晴れや 安全祈る 旗なびく  
 鰯雲 空一面に 広ごりぬ

下市 今田文子  
 仕合せや 子等待つ夕べ 栗の飯  
 秋晴れや 園児の帽子 とりどりに  
 川上 岩田律枝

藤袴 夫ありし日を 偲びけり  
 秋の空 罫に急ぐ 番鳥

上市 横田美恵子  
 むき栗や 早売り切れる 里の市  
 日々祈る てるてる坊主 運動会

椿 柿丸寿枝  
 秋風や 書かねば忘るる ことばかり  
 母だけが 解る片言 小鳥くる

### 11月行事予定



- \* \* \* \* \*
- \* \* \* \* \*
- \* \* \* \* \*
- ▼ 5日(日) 東京石見高山会総会
- ▼ 5日(日) 収穫祭よもぎ餅販売  
午前9時〜高山の里直売所
- ▼ 12日(日) 福祉弁当
- ▼ 19日(日) 大代町文化祭
- ▼ 20日(月) 社協会議
- ▼ 21日(火) さくらんぼ教室
- ▼ 23日(木) 連合自治会